

2019年12月18日

各 位

会社名 ヒビノ株式会社

代表者名 代表取締役社長 日比野 晃久

(コード番号 2469 東証 JASDAQ)

問い合わせ先 執行役員ヒビノ GMC 経営企画本部長 大関 靖

(TEL: 03-3740-4391)

株式会社シグマ映像の株式取得(完全子会社化) 及び株式譲渡契約締結に関するお知らせ

当社は、2019 年 12 月 18 日開催の取締役会において、株式会社シグマ映像の全株式を取得し完全子会社化することを決議し、同日付で株式会社シグマ映像の株主との間で株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は「音と映像のプレゼンテーター」を標榜し、音響と映像を中心とした製品、商品、サービスを多様な市場に提供しています。コンサート・イベントサービス事業は、大規模コンサートを中心に、展示会や企業イベント、コンベンション、スポーツイベント、博覧会など幅広いマーケットで、音響サービス、大型映像サービスを提供しています。

2021 年3月期を最終年度とする3ヵ年の中期経営計画「ビジョン 2020」においては、M&A を積極的に活用し、さまざまな分野のナンバーワン、オンリーワン企業が集まり連携する仕組みをつくる「ハニカム型経営」の推進に取り組んでいます。

一方、株式会社シグマ映像は、展示会や企業イベント等の大型映像サービスを主業務として行い、2020年に創業30周年を迎えます。長年にわたって映像システムの運用ノウハウを蓄積し、強固な顧客基盤により毎期安定したリピート受注を獲得しています。

日本では、特定複合観光施設区域整備法の成立により、IR (統合型リゾート) 施設建設に向けた動きが加速しています。IR には、大規模な MICE*施設 (国際会議場、展示場) を含むことが要件となっています。MICE は国・自治体が誘致に注力しており、日本再興戦略の観光ビジョン実現プログラムにおいても主要な柱と明言されています。

今回の連結子会社化は、今後の MICE 市場拡大に備え、優秀な技術者を獲得し、大型映像サービスの対応 力強化を図るものです。株式会社シグマ映像、当社及びヒビノメディアテクニカル株式会社(当社連結子会 社)の3社が連携し、MICE 市場において、さらなるシェア拡大、プレゼンスナンバーワンを目指します。

今後も当社グループは、持続的な企業価値向上に向けたさまざまな取り組みをグループ全体で推進していきます。

※MICE とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

2. 異動する子会社の概要(2019年12月18日現在)

| (1) 名 称 | 株式会社シグマ映像 | | | | | |
|--------------------|--|----------------|-------------------|--|--|--|
| (2) 所 在 地 | 神奈川県横浜市磯子区磯子二丁目 17番 17号 | | | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 日野 安雄 | | | | | |
| (4)事業內容 | イベント用映像システム・音響システムの企画立案、レンタル、オペレー ト | | | | | |
| (5)資 本 金 | 3,000 万円 | | | | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1990年3月12日 | | | | | |
| (7) 大株主及び持株比率 | 日野 安雄氏 (100%) | | | | | |
| | 資本関係 | 該当事項はありません。 | | | | |
| /。、上場会社と当該会社 | 人的関係 | 該当事項はありません。 | | | | |
| (8) 上勿女はと当め女は | 当社及び当社の関係会社と当該会社との間で 商品・サービスの販売及び仕入取引があります。 | | | | | |
| (9) 当該会社の最近3年間の経 | 営成績及び財政状態 | | | | | |
| 决算期 | 2017年1月期 | 2018年1月期 | 2019年1月期 | | | |
| 純 資 産 | 550 百万円 | 587 百万円 | 664 百万円 | | | |
| 総 資 産 | 691 百万円 | 702 百万円 | 792 百万円 | | | |
| 1 株 当 た り 純 資 産 | 917, 249. 23 円 | 979, 473. 40 円 | 1, 108, 065. 50 円 | | | |
| 売 上 高 | 679 百万円 | 733 百万円 | 890 百万円 | | | |
| 営 業 利 益 | 46 百万円 | 62 百万円 | 119 百万円 | | | |
| 経 常 利 益 | 49 百万円 | 60 百万円 | 118 百万円 | | | |
| 当 期 純 利 益 | 34 百万円 | 40 百万円 | 81 百万円 | | | |
| 1株当たり当期純利益 | 56, 870. 86 円 | 67, 224. 16 円 | 136, 092. 10 円 | | | |
| 1 株 当 た り 配 当 金 | 7,500円 | 5,000円 | 7,500円 | | | |

3. 株式取得の相手先の概要

| (1) 氏 名 | 日野 安雄氏 |
|----------------------|-------------|
| (2) 上場会社と 当該個人の関係 | 該当事項はありません。 |

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

| 0.141 | >> • • | | | , | | | | |
|------------------------|--------|-------|--------|---|----------|----------|------------|----------|
| (1) 異動前の所有株式数 | | 0株(| 議決権の数 | 0個) | (議決権所有割合 | 0%) | | |
| (2) 取 | 得 棋 | : 式 | 数 | 600 株(| 議決権の数 | 600個) | | |
| | | | | 株式会社シ | /グマ映像の普 | 产通株式 | | 690 百万円 |
| | | アドバイザ | ジリー費用等 | (概算額) | | 5 百万円 | | |
| (3) 取 | 得 | 価 | 額 | 合計(概算 | [額] | | | 695 百万円 |
| | | | | 取得価額に | つきましてに | は、独立した第 | 第三者が算定した評(| 価額をもとに、株 |
| 式取得の相手先と協議の上、決定しております。 | | | | | | | | |
| (4) 異動後の所有株式数 | | | 600 株(| 議決権の数 | 600個) | (議決権所有割合 | 100%) | |

5. 日程

| (1) 取締役会決議日 | 2019年12月18日 |
|--------------|----------------|
| (2) 株式譲渡契約締結 | 2019年12月18日 |
| (3) 株式取得実行日 | 2020年2月1日 (予定) |

6. 今後の見通し

本件が2020年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想(2019年11月8日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 |
|------------------------|---------|--------|--------|------------------|
| 当期連結業績予想 (2020年3月期) | 43, 500 | 1, 850 | 1, 850 | 1, 050 |
| 前期連結実績 (2019年3月期) | 33, 910 | 1, 431 | 1,724 | 976 |